夏休みの宿題を 残り10日で おわらせる

ようこそ。さあ!宿題を終わらせよう!

(これから先、よめない漢字はおうちの人に読んでもらってね)

ようこそ、残り10日のとくべつプログラムへ。

このプログラムでは、10 日間で宿題をぜったいに終わらせるために、やるべき ことをのせています。

宿題を終わらせることを一番に考えたメニューですので、できた宿題の「でき」 については考えないようになっています。

それでも、だいじょうぶ。学校の先生は、君たちの宿題をぜーんぶ見るのに、出したか出さないかのチェックはしても、全部を細かく見ることは、ほとんどありません。(そういう先生もいるので、その時はごめんね。)

これがやること。大きく分けて5つだよ。

- 1. 残りの宿題を、全部書きだそう
- 2. 細かくわけてみよう
- 3. やる日を決めよう
- 4. カレンダーに書こう

(ここまでおうちの人のチェックをもらう)

5. いざ、やるぞ!

つぎのページはおうちの人に見せ、みんなはそのつぎのページに進もう。

おうちの人へ - ピンチはチャンス!ここで成長させましょう!

はじめまして、小学校の教諭をしております、suzusuke と申します。当ブログのアクセス解析を見ていると、「宿題 終わらない」などで検索している方が多く、 そのお手伝いをさせていただきたいと、このプリント集を作成しました。

あと 10 日での宿題チャレンジは、結構大変ですが、やってできないことはありません。取り組みは質より量になってしまいますが、「大変だったけど、できたぞ!」と感じさせることができるチャンスです。ぜひ、影ながら支えていただければと思います。

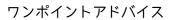
なおこのプリントでは残り 10 日ではありますが、王道での進め方を提案しています。本当に時間が無い!という裏ワザ的なものをお求めの場合は、別のブログをご覧ください。

★ピンチをチャンスに変える3つの約束★

- 1. 必ずできます。信じて、やらせてください。
- 毎日 1 分でいいので、進ちょくを確認してください。進んでいたら、すかさず ほめてください。明日のやる気につながります。
- 助けを求められたら、少しだけヒントをあげてください。それまでは見守りましょう。

ステップ1 残りの宿題を、全部書きだそう。(目ひょう5分)

残っている宿題を、全部表に書き出しましょう。





えらんで決めるものは、時間のかからないものに! オススメなのは、書道です。

のこりの宿題リスト

番号	名前
れい	サマードリル16
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

できた?やるねぇ!これができればバッチリだ。つぎのステップにいこう!

ステップ2 こまかく分けてみよう (目ひょう 15 分)

ステップ1で出した残りの宿題をこまかくしてみよう。例えばドリル。1ページめ、2ページめ、というように、ページごとにしてみよう。絵をかくなら、下がき、色ぬり、というように。読書感想文なら、本を読む、メモを作る、書くというようにしよう。さいごに、かかりそうな時間を書き入れておこう。



ワンポイントアドバイス

かかる時間もしっかり考えよう。 それで計画が決まるよ。

番号	ステップ1での名前	細かくしたときの名前	時間
れい	サマードリル16	サマドリ1ページめ	10分
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		

だいぶすすんだね。次のステップへ すすもう。

ステップ3 やる日を決めよう。(目ひょう 10分)

次は、何をいつやるかを考えるよ。一日に使う時間は、午前に90分、午後に90

分の3時間(180分)まで。それ以上入れると、がんばるパワーがなくなります。





ステップ2で作った表を使うよ。おなじものを つづけてやるとつかれるから、いろいろまぜてみよう。

番号	やる日	番号	やる日
1		14	
2		15	
3		16	
4		17	
5		18	
6		19	
7		20	
8		21	
9		22	
10		23	
11		24	
12		25	
13		26	

さあ、つぎにすすもう!

【ステップ4 カレンダーに書こう。

カレンダーに決まったことを書いていくよ。次のページにどんな風にやるか、書いてあるから見てね。 空いているコマは、前の日までにできなかったことをやろう。

		やること												
日付	曜日		午前					午後						チェーック
		1	0	2	0	3	0	1	0	2	0	3	0	

カレンダーができたら、おうちの人に見せよう。

カレンダーの使い方

日付と曜日を入れたあと、やることを午前3つ、午後3つずつ選び、ステップ 3 の番号を記入しよう。その隣は、できたら○をつけていくよ。一日終わったら、おうちの人にチェックをもらおうね。もちろん、休みの日をつくっても OK!

						† † †	ること						おうち	のひと
日付	曜日			4	-前		午後						でチョック かんしょう かんしょ かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	ックを おう。
		1	0	2	ं₀्	きながった 〇	1	0	2	0	3	0		
8/22	金	1	0	9	_6×	でいいよ	13	0	21	- Ô			いいね!	
8/23	土	2	0				14	0/		いたら、	\	0	いいね!	
8/24	日	3	0	10	×		15	0	火的	日にやろ う。			いいね!	
8/25	月	プールに行くから休み!											いいね!	
8/26	火	4	0	10	0		16	0	23	×			いいね!	
8/27	水	5	0	11	0		17	0	23	0			いいね!	
8/28	木	6	0				18	0	24	0			いいね!	
8/29	金	7	0	12	×		19	0					いいね!	
8/30	土	8	0	12	0		20	0	25	0			いいね!	
8/31	В	最後の日は休みたい!										いいね!		

▋ステップ5 いざ、やるぞ!

さて。計画がたてられたら、あとはやるだけ。…とはいっても、やるだけ、がム ズカシイ!

でも、よくカレンダーを見てみて。ここまで、計画をたてられたキミ、すごいん だよ。これって、大人もなかなかできないことなんだ。だから、まずはここまで で きたのがとってもすばらしい!

だ…か…ら、たとえば、このカレンダーをクリアしたら、○○を買おうとか、○○を食べたいとか、おうちの人とそうだんしてみるのもアリかも。おうちの人も、キミがそこまで言うなら…と Ok をくれるかもしれない。(そもそも宿題がおわっていないのはアンタのせいでしょ!っていわれることもあるけれど…ね。)

いずれにしても、ここからはやるしかない! 残り 10 日、がんばって宿題がクリアできたら、この夏すばらしい成長をしたことになる。2 学期もバッチリスタートが切れるね!

ワンポイントアドバイス



キミならできる! おうえんしているよ!